



「マイナ受付」開始しています！

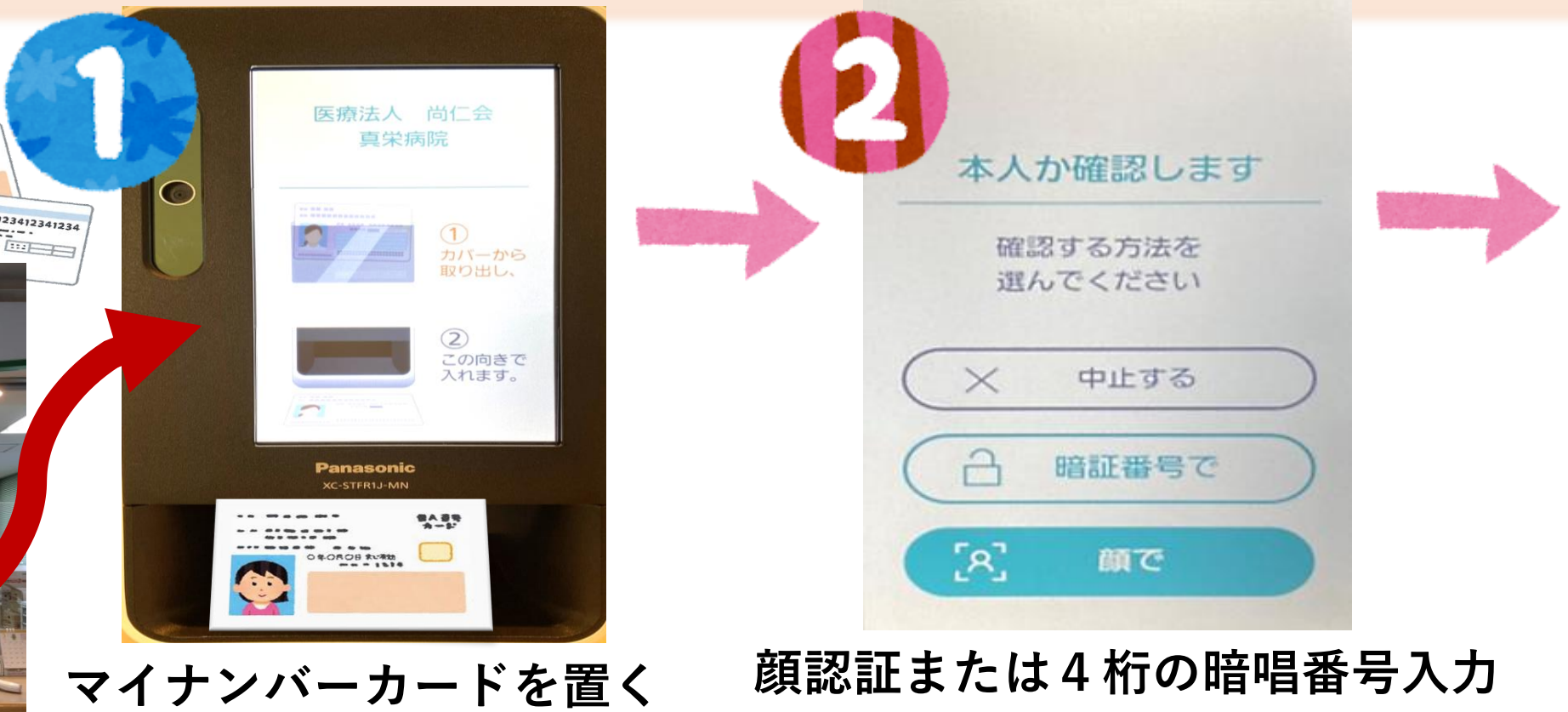
2024年12月2日で健康保険証が廃止される事が政府より発表されました。

当院でも昨年より外来受診や入院の際にマイナンバーカードを健康保険証として使用する「マイナ受付」を導入しています。マイナポータルで健康保険証としての利用申し込みがされているマイナンバーカードをお持ちの方であれば、当院受付に設置している専用の「顔認証付きカードリーダー」を使用して受付することが可能です。顔認証付きカードリーダーで撮影した顔写真とマイナンバーカードに登録されている顔写真を照合して本人確認を行うことができます。
※もしマイナポータルでの利用申し込みがお済みでない方でも顔認証付きカードリーダーにてその場で申し込みが可能です。

メリット

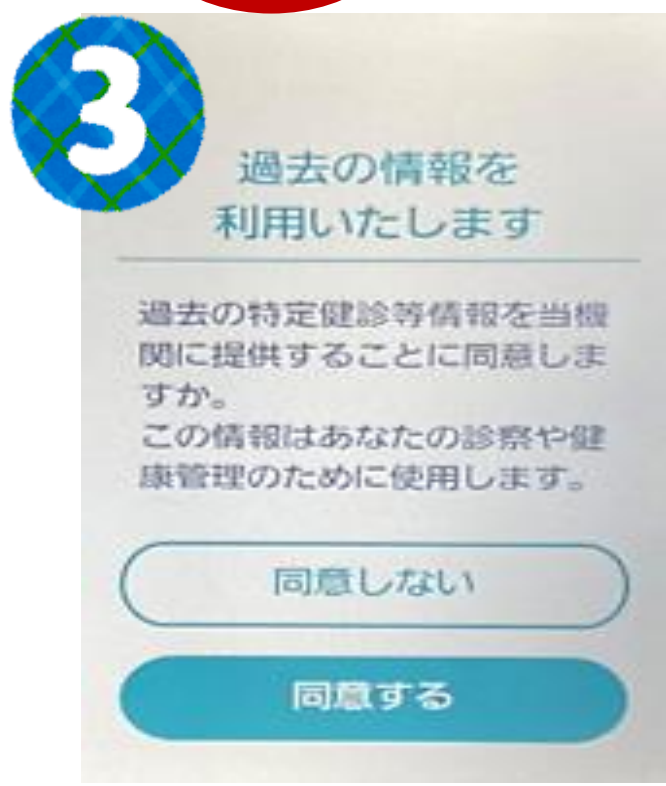
- ・ 役所での限度額適用認定証の手続きが不要！
- ・ 過去の診療情報や薬剤情報の共有が可能！
- ・ 保険証が複数枚ある方でもマイナンバーカード1枚提出するだけでOK！

マイナ受付の 手順

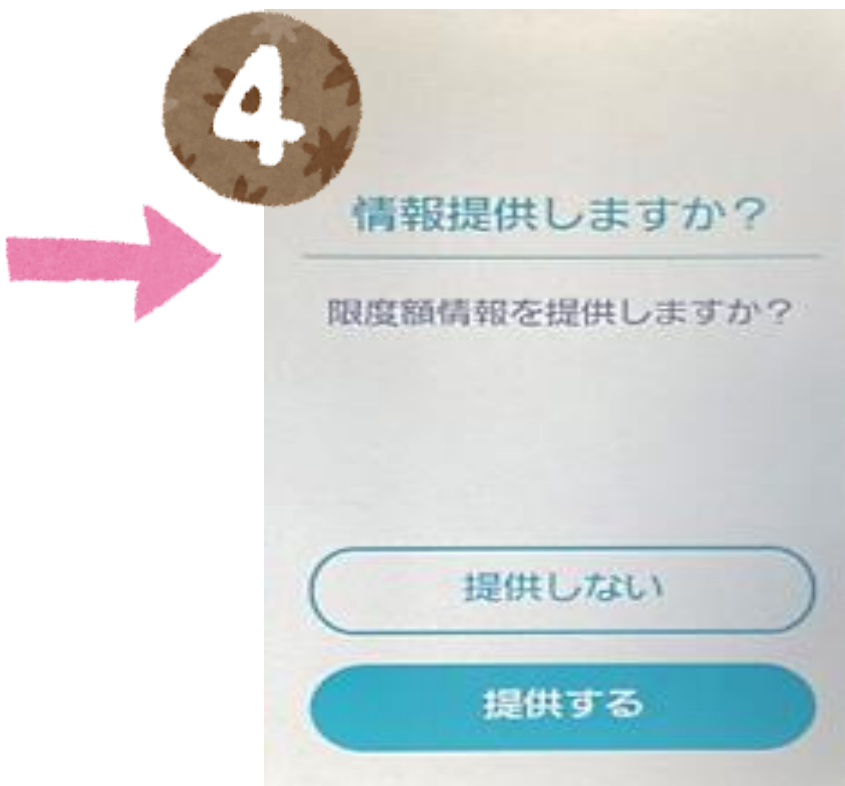


マイナンバーカードを置く

顔認証または4桁の暗唱番号入力



過去の診療情報・薬剤処方に関する情報提供に同意する



限度額認定証等の情報提供に同意する

マイナンバーカードを
カードリーダーから
取り出し、完了



お手持ちの保険証類は
処分しないよう
ご注意ください。

共同運行バスについてのご案内



2020年9月1日より美しが丘脳神経外科病院との共同運行バス（無料送迎バス）が開始となっておりますが・・

2023年6月1日より全便、美しが丘脳神経外科病院経由となりました事、改めてご案内致します。

当院へのご来院時は勿論、美しが丘脳神経外科病院への外来受診や患者様との面会等の際にも是非、ご利用頂けると幸いです。



《QRコード》

《乗車方法》

新さっぽろ駅（4便・5便）・大谷地駅・福住駅より出発し、数か所、所定の場所より乗車が可能です。上記3駅以外から乗車される場合は、バスが見えたら**手を挙げて合図**お願い致します。

《降車方法》

真栄病院より出発し、美しが丘脳神経外科病院を経由し、上記3駅に向かいます。上記3駅以外で降車される方は、乗車の際にバス運転手へ降りる場所をお声がけ下さい。

※時刻表や停留所は左記のQRコードよりご確認ください。真栄病院ホームページからも確認可能です。

注意

季節（冬季・夏季）に応じてバス時刻が変わります!!（始発便のみ）

 **冬季便：1月頃～3月頃**  **夏季便：4月頃～12月頃**

冬季便への移行はその年の積雪・道路状況に応じて前後します。真栄病院ホームページ等で、お知らせ致しますのでご確認ください。また、近年は道路状況にも大きく影響する程、積雪が多く、特に冬季便に関しては遅延が続いておりました。ご利用頂いております皆様には大変ご迷惑をおかけしております事、心よりお詫び申し上げます。

チェック

位置情報サービス 試行中!

現在、共同運行バスの位置情報が把握可能なアプリの導入を検討・試行しております。導入時期が決まりましたら、ご案内をさせていただきます!

**安心
安全**

従業員一同、法定に従い安全に運行に努めます!

福住線バス



新さっぽろ
大谷地線バス





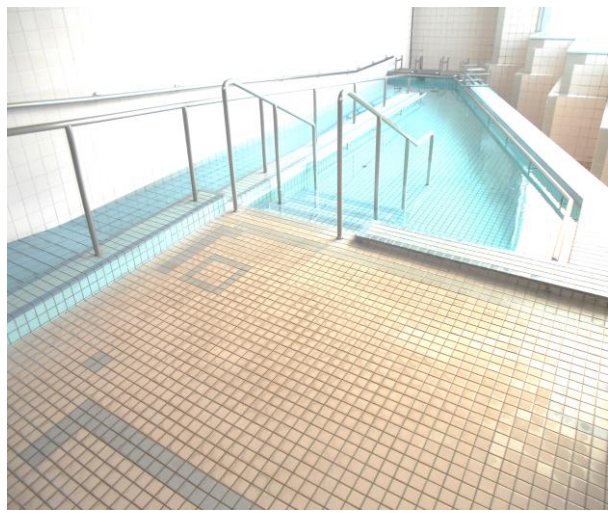
しんえいの湯のご紹介



感染症対策として、ご家族様には完全予約制での面会をお願いして久しいですが、この『ぽかぽか通信』の紙面を通して、当院内の設備についてご紹介致します。当院には患者様のお体の状態に合わせて3種類の入浴方法をご用意しております。入浴は心身共にリフレッシュし清潔を保つ大切な時間ですが、浴室は滑りやすく注意が必要な場所です。適切な用具を活用し安全な入浴を心がけています。

【一般浴】

歩行もしくは車椅子でも入浴可能な大浴場です。(1Fに設置)

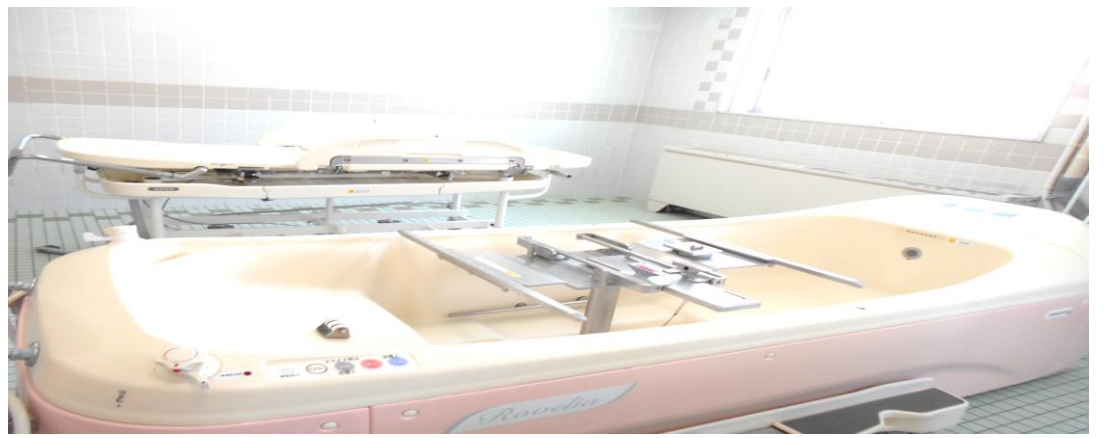


歩ける方は階段で、車椅子の方はスロープを使ってシャワーキャリーに乗ったまま湯船に浸かれます。



【機械浴】

ストレッチャーに横になったまま入浴が可能です。(2F・3Fに設置)



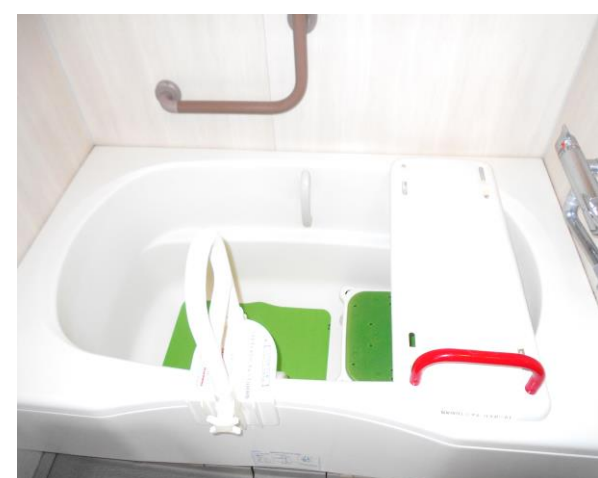
【シャワー浴】

安全にシャワー浴が可能な方が使用できます。(2Fに設置)



【評価用ユニットバス】

ご自宅の浴室をイメージし福祉用具や介助方法を検討します。(一般浴と同じ空間に設置)



福祉用具には、シャワーチェア・入浴グリップやバスボードなどがあります。介護保険の認定を受けていると金銭負担が軽くなることがあります。検討の際は相談員・ケアマネージャーへ相談ください。



浴室にはシャワーチェアがあり座ってシャワー浴が可能です。

～地域医療連携室だより～

市民向けフォーラム

「金メダリストから学ぶ！！すこやかなカラダとココロの保ち方」

スピードスケート金メダリスト 清水 宏保選手



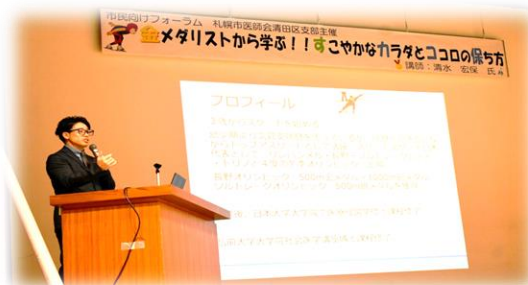
開催日：2024年2月17日（土）13：30～15：00

場所：清田区民センター

主催/共催：札幌市医師会清田区支部/札幌市清田区在宅ケア連絡会

札幌市清田区在宅ケア連絡会に当院の院長と地域医療連携室の橋本が幹事として加入しており、地域の医療・介護・福祉従事者と連携を図りながら様々な事業や研修を企画し実施しています。今回はスピードスケートの金メダリストの清水宏保選手を講師にお招きし、地域住民向けの講演のほか、セラバンドを使った体操や運動を参加者と一緒に行いました。

来場者は200名を超え、参加者の皆さんは清水選手の話に興味津々に耳を傾け、一緒に体操を楽しんでいました。今後も清田区への地域貢献活動の一環として、地域住民の方々や各専門職向けの事業を地域の関係者と一緒に行います。引き続き、ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。



(連携室 橋本)



◆ 編集後記 ◆

今年度初のぽかぽか通信はいかがでしたでしょうか。春の日差しも心地よい季節になりました。4年以上も私たちの行動を制限してきたコロナウイルスも昨年5月から5類へと移行し、イベントの再開・マスクの着用が任意になるなどコロナ前の日常に戻りつつある日々を感じます。今年度はマスクを外して春の香りを感じたいですね。

当院では完全予約制の直接面会が再開となっておりますが、2023年12月2日より土・日の面会枠が各病棟1枠ずつと少ない枠ではありますが、開始となり一歩ずつ緩和に向けて取り組んでおります。

平日、お仕事をされているご家族様・遠方にお住まいの方、たくさんの方々にご利用いただけると幸いです。いまだにコロナ含め様々な感染症の流行が続きますが、1日も早く自由に面会できる日が来ることを願っております。

☆ 連携室活動報告 ☆

- 10/21 北海道医療ソーシャルワーカー協会 ラダー I 研修 ソーシャルワーク実践 講師 (橋本)
- 10/25 北海道医療ソーシャルワーカー協会 D 支部 「機能別MSW懇談会」 (中村・相川・橋本)
- 10/26 北海道医療大学 OSCE (客観的臨床能力試験) 外部評価者 (橋本)
- 11/15 清田区在宅ケア連絡会/札幌市自立支援協議会 「精神科病院との連携」 (原田・中村・橋本)
- 12/2 北海道医療ソーシャルワーカー協会 ラダー I 研修 アセスメント講師 (相川)
- 12/20 清田区包括・ケアマネ連協・中央D支部合同事業 「地域包括ケア病棟の活用について」 (橋本)
- 12/22 淀川キリスト教病院 (大阪) より身元保証問題に関する講演依頼 (不動・橋本)
- 2/10 北海道医療ソーシャルワーカー協会 ラダー I 研修 「理論・研究」講師 (不動)
- 2/17 北海道医療ソーシャルワーカー協会 中央D支部 事例検討会 運営 (相川)
- 2/17 札幌市医師会清田区支部/清田区在宅ケア連絡会主催 市民フォーラム 清水宏保選手 (橋本)
- 3/16 北海道社会福祉士会 実習指導者フォローアップ研修 実践報告 (橋本)

